

# 令和7年度 学校運営評価結果

川越市医師会川越看護専門学校

本校（准看護学科・看護学科）は、「学校評価ガイドライン」に基づき、学校運営評価※を実施しています。今年度から外部評価を取り入れました。

令和7年度は入学定員の充足率が准看護学科38%、看護学科85%と定員割れが回復しませんでした。特に准看護学科が顕著なため、2年後の看護学科への進学数減少が懸念されます。本校は、県内で広域的に看護職の養成を継続するモデル事業としての役割も担うべく、令和8年4月のオンライン授業開始に向けて機器やシステム導入の準備をすすめてまいりました。

受験生の確保対策としては、活動範囲を昨年度よりさらに広げ、学校案内を送る737か所のうち170か所(86か所増)に訪問をしました。加えて入学試験を6次募集まで増やし、総合型選抜入試や、幅広い世代の受験生に向けて面接を中心とした入試形態を取り入れました。また、一般の方を対象に、川越市医師会会員施設(175)での募集チラシの設置、小中学生を対象とした『ナースのお仕事体験教室』の開催も継続しました。

多様化する学生への指導・教授力強化のために開催している教職員、実習施設および学校の臨地実習指導者との合同勉強会も3年目となり、より一層の充実が図れています。

資格取得率は埼玉県准看護師試験が96.4%、看護師国家試験が97.3%となりました。各課題を改善、改革するためにこの評価結果を検証し、今後の学校運営に反映させ、看護教育活動のさらなる向上を目指す所存です。

なお、評価は8分野43項目について、5「よい」、4「やや良い」、3「普通」、2「やや不十分」、1「不十分」の5段階で実施し、結果は下記の通りです。

※各職員の自己評価から教務会議及び学校運営会議に諮り検討した結果です

## 評価項目と評価点

評価項目	令和7年度	
	平均評価点	外部評価点
I、教育理念・目的・育成人材像 * 学校の理念・目的・育成人材像は定められているか等 4項目	4.8	4.8
II、教育活動 * 目標の設定、理念等に沿った教育課程の編成方針、実施方針を定めているか等 11項目	4.5	4.7
III、学修成果 * 就職率の向上が図られているか等 3項目	4.0	4.1
IV、学生支援 * 就職等進路に関する支援組織体制を整備しているか等 8項目	3.9	4.0
V、教育環境 * 教育上の必要性に十分対応した施設・設備・教育用具等を整備しているか等 3項目	4.8	4.5
VI、学生の募集と受入れ * 入学選考、学納金等 5項目	5.0	4.8
VII、法令等の遵守 * 学校評価等 7項目	4.4	4.4
VIII、社会貢献、地域貢献 * 学校の教育資源を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか等 2項目	4.5	4.4

# 平均評価点

— 内部評価 — 外部評価

